

てくてく通信No.113

発行日 2024年03月01日
発行 福岡県ウォーキング協議会
<https://www.njsf.net/zenkoku/pref/fukuoka/walk/>

連絡先

新日本スポーツ連盟福岡県連盟事務所
〒811-2121 糟屋郡宇美町平和1-3-11
TEL・FAX 092-934-0853
e-mail : njsf_fukuokaken40@lib.bbq.jp

新日本スポーツ連盟福岡県連盟北九州事務所
〒806-0013 北九州市八幡西区清納1-1-10
TEL・FAX 093-662-9278
e-mail : krc-fn@jcom.home.ne.jp

《2月例会報告》

「風に乗って小倉南の近郊散策」

嶋田良裕



2月25日(日)10時40分、JR 下曾根駅には、今日の初参加の2人を含め17名もの参加者が集合していた。今回は2コースに分かれ、てくてく組(6人)は葛原神社から農事センターへ、健脚組は長野緑地経由で農事センターに向かう。駅前にはビルも有りそれなりの賑わいを感じさせる。津田に出て国道10号を横切ると家並みが途切れ気味となり田舎然とした風景が広がる。歩き始めて小一時間で、長野城址を背後にした長野緑地に到着。広大な敷地を誇るが本日は散策にいたらず、東屋で昼食休憩。

出発間もなく直産店に遭遇、先ずは買い物に走る女性陣。舞ヶ丘に向け歩くとフキノトウを発見し、採取のうえ春の香りを楽しむ。その後の道の両側はコブシ(?)の街路樹が連なっていた。大きな団地を抜けると横代の農村地域へ入る。九州自動車道をくぐると、道路脇に鳥居があり、名前は『横代神楽の高倉八幡宮』とあり創建800年だが、こじんまりした静かな社である。盗難予防が賽銭箱が拝殿の内に有り苦笑いさせられた。ついに総合農事センターへ到着。落葉したメタセコイアの巨木の路を抜け本館へ、ここでてくてく組と合流。風に舞い散るしだれ梅を横目に見て梅園に、満開は過ぎているようだがなかなかの風情。ミモザと彼岸桜の前で記念撮影後、ゴールの安部山公園駅へ。10Kのコースを終える。



《リハビリの神様に導かれて》

西 良子

JR 下曾根駅 10 時 40 分集合 挨拶点呼後、健脚コースとてくてくコースは分かれ出発。リーダーの西村さんと女性 5 人が葛原八幡神社経由で農事センターまで 5k 程を 1 時間の予定でスタートした。

葛原八幡神社（リハビリの神様）として有名な神社で『リハビリ参道』を歩き境内へ入ると狛犬の変わりに猪像が奉られている。これは和氣清磨が、心身共に苦しんでいる所を猪が、葛原八幡神社まで導き静養させたとして、和氣清麻呂公像の左右には今も「導きの猪像」として祀られています。またもや有名な菅原道真公が太宰府に行く途中休憩した折、身体を休ませ足を洗ったとされる石造と洗い場には足跡も残されていました。

気がつけば 12 時をまわっていた。皆でお弁当何処でいただく? と話し合い「お花観ながら農事センターで食べよう」と決め、途中、足立山や平尾台の山が見え立ち止まり散策しました。

今回、初参加の青木さんと門田さんの歩かれている姿に憧れを感じ、お話すると色々運動されている話を詳しく聞いたけど、個人情報だし御本人に許可得てないので秘密。そうこうしながらゴールに着いた。

私はオプション企画の赤間酒蔵開きに参加し 2 日続けてのウォークで、体力に自信なかったが、農事センターで皆と合流した瞬間、手を振り笑顔を見ると、参加の喜びに感謝堪能しました。

いつもの如く、今回も駅でのハプニングをやらかした。恥ずかしいから 1 人で反省。参加された皆さん有りがとう。2 日続けての歩き全く疲れを感じないウォークでした。

あっそうそう、「3 月例会のお昼は鰻もいいけど、懐石もいいね～」なんて話しながら安部山公園駅に着くまで、さり気ない話に花を咲かせました。

《2 月オフショ》 「 赤間酒蔵 」 開き

2 月 24 日 10 時 JR 教育大前駅に集まった 5 人の高齢者。「酒が飲みたい、酒が飲みたい」と多くの声が上がっていたにも関わらず、集まったのは 5 人だけ。JR 教育大前駅に集合した 5 人は、赤間宿の約 600m の短い距離をゆっくりと歩く。新型コロナウイルス感染症が 5 類になったことで人との交流がコロナ禍前に戻りつつあり、「赤間宿まつり」に以前ほどではないが通りの左右に地元の人も出す店が並んでいた。



1 箇所だけ長い列が出来ていた。よく見ると「酒まんじゅう」を窯で蒸している。「アツアツは美味しかろう」思いつつ箱詰めされている物を購入。また、酒蔵では、甘酒と新酒のみ無料試飲。あとは 300 円・100 円の

試飲コーナーがあり、懐が寂しい私たちは後ろ髪惹かれながら通り過ぎた。

一部には、酒を買いテーブルを設置し、つまみを食べながら酒を楽しむ姿も見られ、ほほえましかった。野菜や甘酒、粕漬等を購入し、いつもの「かつ亭」で昼食を取り、早めの解散をした。

《3月例会案内》 「柳川ひな祭り さげもんめぐり」

「柳川雛祭りさげもんめぐり」は2024年2月11日から4月3日まで開催されています。4月3日(水)までの52日間、北原白秋生家や御花などの観光施設や商店街の各店舗には、色鮮やかなさげもんが飾られ、柳川市内は華やかで暖かい雰囲気になります。

柳川地方では、昔から女の子が生まれると初節句に子供の健やかな成長を願い、ひな段と一緒に色とりどりの「さげもん」を飾り、盛大に祝うのが習わしです。

さげもんとは、縁起の良い鶴やウサギ、ひよこ、這い人形などの布細工と鮮やかな糸で巻き上げた「柳川まり」とを組み合わせたもので、「幸福」「健康」など、母親、祖母、親戚等の願いが込められています。色鮮やかで暖かい雰囲気の柳川雛祭りをみなさんと一緒に楽しみましょう。

日 時：3月24日(日) 10:00 西鉄柳川駅集合

コース：西鉄柳川駅～松月文人館～柳川古文書館～白柳荘～天満宮～だんぺい橋～柳川藩主立花邸
～北原白秋生家・記念館～昼食(うな重 2,000円程度)～日吉神社～辻町(巨大さげもん)
～古賀神棚～西鉄柳川駅(15時解散)

参加費：会員 500円、会員外 1,000円

持ち物：水筒・帽子・タオル・保険証・着替え他

今後の予定

4月例会 4月28日(日) ふじの湯「方城温泉」平成筑豊鉄道金田駅集合 10:00

5月例会 5月26日(日) 吉野ヶ里遺跡 JR吉野ヶ里駅集合 10:25

6月例会 6月23日(日) 皿倉山 (終了後 総会) 総会場所 自然の館

*11月2日(日)～4日(月) 全国ウォーク 沖縄(首里城・ひめゆりの塔他)

3月例会申込書

※切 3月21(木)

氏 名		性別	男 女	年齢	
住 所	〒				
連絡先及び 緊急連絡先					
備 考					